



学校レポーター's コラム

「南麓祭 体育の部を終えて」

川根高等学校 3年 神谷 裕志



去る9月28日、川根高校では南麓祭体育の部（体育祭）が行われました。私たち3年生にとつては、高校生活最後の南麓祭体育の部でした。

3年生は、ほとんどの人が部活を引退していて、現役で頑張っている1・2年生に比べると体力が落ちていたのではないのでしょうか？

しかし、そんな中でもみんなを驚かせるような3年生の活躍が見られました。

最終結果は、1位2年生、2位1年生、3位3年生でした。が、私は結果がすべてではないと思います。

それぞれの学年も頑張っていたと思うので、私はその健闘を称えたいです。

この南麓祭体育の部が成功したのは、1学期から計画を立て、当日の運営・準備をしてくれた生徒会本部、前日のライン引きや用具の準備、競技中の観察や結審などの仕事をしてくれた各部活動の皆さん、そしてご指導くださった先生方のおかげだと思います。本当にありがとうございます。

私も体育委員長として体育祭の運営に携わり、苦勞もありましたが、達成感と充実感を味わうことができました。

ただ、やはり私たち3年生は最後の南麓祭体育の部ということで、優勝したかったという気持ちは隠せません。ただ、一人一人が活躍し、それぞれの種目で素晴らしい結果を残してくれました。だから、それぞれにとつて良い思い出として心に残ることと思います。

当日は、私たち川高生だけでなく、多くのご来賓の方や赤石の郷の皆さんが応援に来てくださったり、地元の保育園・幼稚園の園児たちと仲良く玉入れをしたり、地域の皆さんのご協力にも感謝したいと思います。

一緒に玉入れをした園児たちが、いつか川根高校に入ってくれたら嬉しいです。

南麓祭文化の部・体育の部を通して、クラスの一体感、学年での一体感が生まれたと思います。

この絆をずっと大切にしていきたいと思えます。

今月の裏表紙写真 川根高校南麓祭 体育の部（左から7人8脚・園児たちと玉入れ・大縄跳び）